

大地申
 第9号

「営業関係施策」に関する解明申し入れ交渉開催! その2

2. 今施策の目的と実施時期の根拠を明らかにすること。

回答：効率的な駅業務体制の構築をするため、南浦和駅・小金井駅・宇都宮駅の体制の見直しを実施する考えである。実施時期については、関係箇所と調整のうえ、決定したものである。

組合：効率化以外に働く側のメリットは何か。

会社：今までは貫通などに時間を要していたが、お客さま案内などに注力できる。

組合：△19になる根拠として支社内の営業職場の要員数はどのくらいか。

会社：駅業務を行える要員は確保している。会社全体として5年くらいは退職者が多い。その後
は止まるので先を見ながら進めている。

3. 委託先をセントラル警備保障株式会社とした根拠を明らかにすること。

回答：委託する業務内容を踏まえ、受託会社を決定したものである。

組合：遺失物が特に多いが、大宮駅などはJESSが受託している。なぜCSPなのか。

会社：今回委託する業務は車内点検・遺失物業務。社員補助や他支社でCSPに委託している。貫通業務は大宮駅でもやっており、今回CSPでやって頂くと判断した。警備会社ではあるが経験のある会社である。特殊なものや運行に関わることは実習で補っていく。

組合：遺失物に関してはJESSの方がノウハウはある。

会社：より効率的に、という事を考えCSPとした。

組合：「PCが扱えない」や「貫通のペースについて来れない」といった声が現場で出ているが、
シニア層が多く、対応できる会社なのか？

会社：事実として把握している。個人の資質もあるが、進めて行く中でCSPと協議し、会社間で適切な処置をしていく。

実態を認識一致！適切な処置を確認！



4. 施策実施後のJR本体と委託先会社の体制を明らかにすること。

回答：南浦和駅・小金井駅・宇都宮駅の体制は提案したところである。なお、受託会社の体制は受託会社で決定することとなる。

組合：南浦和では輸送主任が1 徹減になる。運転整理は営業社員が行うのか？

会社：営業社員でも教育を受ければできる。助役と輸送主任が中心になるが、時間をどう組むかは現場長に決めて頂く。

組合：宇都宮駅の10番線から入信が見えづらく貫通社員が合図しているが、今後はどうか？

会社：運転に関わる場所なので社員が行う。無線の利用等を検討する。

**安全で働きやすい職場環境を創るために
大宮地本は精力的に議論していきます!!**

その3へ続く